

2015年12月24日

お問い合わせ先

ベインキャピタル広報担当：久世（くせ）

090-5432-6755／03-3536-2688

**ベインキャピタル、ジュピターショップチャンネル株式会社の
間接持分 50%譲渡で株式会社ジュピターテレコムと合意**

国際的プライベート・エクイティ投資会社である Bain Capital Partners, LP（そのグループ会社を含め、以下「ベインキャピタル」）は、本日、ジュピターショップチャンネル株式会社（本社：東京都中央区、社長：篠原淳史、以下「JSC」）の間接持分 50%を株式会社ジュピターテレコム（本社：東京都千代田区、社長：牧俊夫、以下「J:COM」）に譲渡する株式譲渡契約書を締結致しました。本件株式譲渡は、競争法関連手続きの後、2016年3月に完了する見込みです。なお、譲渡額については公表していません。

JSCは、TVショッピングを中心とする通信販売を中核事業としており、TVショッピング専門チャンネルでは初の24時間完全生放送を実施した日本最大のプレイヤーです。

ベインキャピタルは、2012年7月にJSCへ資本参加して以来、パートナーである住友商事株式会社（本社：東京都中央区、社長：中村邦晴、以下「住友商事」）と共に、Eコマース化の推進、インターネット放送の拡充、商品ラインアップの拡充、顧客マーケティングの強化、収益力の強化等、JSCの更なる成長を支援して参りました。

今回の譲渡について、ベインキャピタルの杉本勇次日本代表兼マネージング・ディレクターは次のように述べています。「業界最大手であるJSCの圧倒的な商品力・番組力・オペレーション力と、代表的な総合商社である住友商事の総合力及びメディア・生活関連事業部門の持つリテールでの強みと、当社の日本・アジア・欧米における小売・消費財業界に対する数多くの投資から得た知見とが、一体となってこれまでJSCの成長を推進してきました。当社は、JSC、住友商事という素晴らしいビジネス・パートナーと共に、事業の成長に貢献してきた事を誇りに思っております。また、今回株式を譲渡致しますJ:COMは、今後JSCの一層の成長を推進する最適な戦略的パートナーになると確信しております。」

ベインキャピタルについて

ベインキャピタル (<http://www.baincapital.com>) は、プライベート・エクイティ、ベンチャーキャピタル、上場株やレバレッジローンなど、総額750億ドル以上に上る数種類の

ファンドを運用している世界最大級の投資会社です。MIT・ロムニーを中心としたメンバーによる1984年の創業以来、さまざまな業種にわたり、世界中で450社以上のプライベート・エクイティ投資等を行っており、事業会社・経営コンサルティング会社・投資銀行・弁護士など様々なバックグラウンドを持つ400名以上の専門家チームが企業への新規投資や既存投資先の経営支援に従事しています。ベインキャピタルは、本社をボストンに置き、東京、香港、上海、ムンバイ、ニューヨーク、シカゴ、ロンドン、ミュンヘン等に拠点を有しています。